

(様式2)

令和4年度スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：愛媛県ボクシング連盟]

[記載日：令和5年3月25日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 法人格なし	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当連盟定款に基づき、役員及び会員は当該規約等を遵守している。今後、中央競技団体(公益社団法人日本ボクシング連盟)の定款に沿った連盟定款等の規約の見直しを行う。 愛媛県ボクシング連盟の専用口座を開設し、団体として活動のための財産を区分して管理・運営している。	B
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 事業運営においては、適用される関係法令、地方公共団体が定める各種条例や規則等を遵守している。	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 定款に定める理事数名、監事2名の役員体制を整えている。 理事会及び総会において計算書類及び事業報告の承認手続きを行うとともに、監事による監査等を通じて適切な団体運営に努めている。	B

事業の必要に応じた各種専門委員会を設けてはいるが、一部、組織の実情に見合った議論に欠けているので、今後改善を行う。

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。

(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。 B

(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)

基本方針を定め、事業計画書に記載のうえ、理事会及び総会に諮っている。

(中期計画としての基本計画の策定は出来ておらず、連盟のホームページでの公表は出来ていない。今後、専門委員会の審議、会員からも幅広く意見を募り、理事会の決議を得て公表する。)

原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。

(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。 B

(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)

現在、役職員に対するコンプライアンス教育や研修は実施していない。

今後、コンプライアンス教育や研修を実施する。

(役職員に対し、コンプライアンス教育に関する資料を配布しているが、不十分であるため、今後は役職員を対象としたコンプライアンス研修の実施を検討するとともに、中央競技団体(公益社団法人日本ボクシング連盟)が実施するコンプライアンス研修会等への参加を促す。)

(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。 A

(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)

指導者及び競技者等に対するコンプライアンス、ガバナンス、インテグリティの簡単な教育や研修を行っている。ブロック大会、全国大会に参加する指導者においては、中央競技団体(公益社団法人日本ボクシング連盟)が実施するインテグリティ研修への参加が義務付けられている。

コンタクトスポーツであるからこそ、コンプライアンス遵守は重要であり、教育実施、参加促進を図っているものの、乱暴な言葉使いなど一部未達成な状況が見受けられる。

原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。

(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。 A

(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)

本連盟では会計規程の制定は出来ていないが、適切に会計処理を行っている。

<p>今後、財務、経理に関する規程を整備するとともに、公正かつ適切な会計処理を実施するための業務手順を整備する。</p>	
<p>(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。</p>	A
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 助成元における交付要綱等の規程に沿って適切に処理し、助成元の監査を受けている。 (助成元における交付要綱等を遵守しながら、適切に処理している。)</p>	

<p>(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 2名の監事を選任し、年1回の監査を実施している。</p>	

原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。

<p>(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 定款、事業計画書、収支予算書、事業報告書を事務局に常備し、要請に応じて閲覧できる体制を整えている。 総会において事業報告書及び収支予算書等を報告するとともに、(公財)愛媛県スポーツ協会に当該資料を提出している。</p>	

<p>(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。</p>	C
<p>(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 本連盟のホームページは開設しているが、上記資料を含め、役員名簿や各種事業の情報の開示は出来ていない。今後は、ホームページにおいて、関係資料の開示を検討する。</p>	

原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。

自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 1 から 13 について	C
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>本連盟では、ガバナンスコード (NF 向け) の個別規定については、各原則の内容を精査確認のうえ、ガバナンスの確保が求められると判断する場合は、自己説明と公表を行う。</p>	

原則 2 : 適切な組織運営を確保するための役員等の体制を整備すべきである	C
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>外部理事や女性理事を増やし、公正中立、透明性の高い組織運営を確保したい目標はある。しかしながら地方競技団体にボランティアの外部理事を招聘することは困難である。また、ボクシングと言う競技特性上、女性参加は現在発展途上にある。多種連盟を掛けもちして頂ける理事のご紹介などコーディネートして下さる機会があれば是非検討したい。</p>	
原則 ■ について	
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p>	